

就労継続支援 A 型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	ももっ子みつ	
人員配置区分	1. I 型 (7.5 : 1)	2. II 型 (10 : 1)
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし（経過措置対象）	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) 岡山自立支援センターホームページ (URL) http://okayama-jsc.com/
	その他	

- 注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。
 なお、別添様式2-1「就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）」及び様式2-2「就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）」も併せて提出すること。
- 注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。
- 注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。
 なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ももっ子みつ
住 所	岡山市北区御津野々口1205-1
電話番号	086-724-5777

事業所番号	3310102292
管理者名	廣瀬 樹里
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		5
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

175

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

20,402

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

3,618

人

利用者の 1 日の平
均労働時間数

5.6

時間

(II) 生産活動

会計期間（4 月～3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

27,696,576

円

利用者に支払った賃金
総額

19,294,983

円

収支

8,401,593

円

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

27,145,428

円

利用者に支払った賃金
総額

18,560,996

円

収支

8,584,432

円

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

23,220,768

円

利用者に支払った賃金
総額

17,884,646

円

収支

5,336,122

円

(III) 多様な働き方

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨
に関する制度を定めている☐

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を
定めている☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を
定めている☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を
定めている☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている☒

(IV) 支援力向上

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

☒①外部研修、もしくは内部研修を
1 回以上実施している。☒※研修名 令和 6 年度 障害者虐待防止に関する研修会
研修講師 倉敷地域基幹相談センター施設長 永田拓氏

実施日/ 受講者数 1 月 28 日 2 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において
1 回以上発表している☒※研修、学会等名 『農業における多様な人材の活躍』
実施日 8 月 7 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている☒※先進的事業者名 株式会社ビーハッピー
実施日/ 参加者数 2 月 7 日 2 人※他の事業所名 島根県益田市議会
実施日/ 参加者数 10 月 3 日 11 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上
参加している。☒

※商談会等名 魅力ある食の祭典

主催者名 岡山県産業振興財団・トマト銀行

日時 11 月 20 日

内容 フードマッチングフェア（農産品）

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している

☒

⑤当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 H29 年 4 月 1 日

人事評価制度の対象職員数 9 名

うち昇給・昇格を行った者 9 名

当該人事評価制度の周知方法

社内掲示により

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している

☐⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去 3 年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISO が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(VI) 経営改善計画

⑦指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ももっ子みつ	事業所番号	3310102292
住 所	岡山市北区御津野々口1205-1	管理者名	廣瀬 樹里
電話番号	086-724-5777	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> (場所) 岡山市北区御津国ヶ原 他 (期間) 4月1日～3月31日 (活動概要) ミニトマト・青ねぎ等の収穫 及び管理作業全般 (利用者数) 8人/程度	<活動の様子>  
<目的> 農業生産法人と連携して、ミニトマト・青ねぎ 里芋等野菜の生産活動。 地域の方との交流を深める。 耕作放棄地の有効活用。	
<成果> たくさんの農作物の生産が予定どおり行えた。 広い土地を利用して、農作物生産の スキルアップができた。 土地を有効活用する事で、地域貢献できた。	

連携先の企業等の意見または評価

作業効率が前年に比べて良くなっており、収穫量等も増加している。 地域の方との交流を続けていながら、スキルアップを目指し、更なる収量アップを目指していきたい。 引き続き、連携強化を図っていきましょう。			
連携先企業名	有限会社 岡山県農商	担当者名	社長 板橋良樹

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ももっ子みつ
住 所	岡山市北区御津野々口1205-1
電話番号	086-724-5777

事業所番号	3310102292
管理者名	廣瀬 樹里
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

ビーハッピーにて見学・勉強

(場所) 苫田郡鏡野町香々美1272

(日時) 令和7年2月5日

(活動概要) 一般就労を目指して、必要な技術の習得

(利用者数) 2人

<活動の様子>



<目的>

特例子会社にて、障害のある方の働き方の見学。

作業に入る前の身だしなみの確認や、

作業工程を教えてもらい一般就労への第一歩を

目指していく。

<成果>

目視でわかるように色の違うユニホームを

着用し、身だしなみの大切さを学んだ。

誰にでもできる目安のスプーンがあり、

小さな袋に花の種を入れていく工程が

わかりやすかった。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

ビーハッピーでは障害のある方も、支援員もランクアップノートを毎日記入し、日々の課題や

振り返りができる環境を整えています。うまく相談できない事もノートに記入する事で、それぞれの方の

支援方針を支援員と共有していきます。まずは、大きな声で挨拶をし、報告やメモを取る事を大切にして

仕事を取り組んでいってほしいです。

連携先企業（担当者）

ビーハッピー（畑）

利用者からの意見・評価

ビーハッピーを見学して、色でわけた作業所、ユニホームがとてもわかりやすかった。

異物混入などしないよう手隣の人と手袋を表裏確認するなど、みなさん高い意識で仕事を取り組んでいた。

ホワイトボードに自分の配置がわかるようになっており、支援員の人も今日はどの配置になっているのかわかるので、

相談もしやすい環境だった。